

## 総合戦略プロジェクト評価シート（平成27年度実績）

担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課
基本目標	安心な暮らしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
プロジェクト	高齢者がいきいきと暮らせる生活支援プロジェクト

### 実施計画事業評価

	実施計画事業名	事務事業評価
01	生活支援サービス推進事業	B
02	社会福祉関係事業	-
03	地域福祉支援事業	A
04	高齢者生きがい対策事業	B
05	地域コミュニティ支援事業	B
06	介護予防推進事業	B
07	障がい者地域生活支援事業	A
08	在宅障がい者支援事業	B
09	地域医療連携推進事業	A

成果や課題 (箇条書き)	・高齢者がいきいきと暮らせる環境を築くためには、地域の元気な高齢者が、地域の困り事を自分のことのように感じ、地域全体で支えていく地域づくりが必要となる。このことを地域住民が、理解しつつある。
-----------------	---

【参考】(事務事業評価の評価指標)  
 A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持  
 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある  
 C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)

### 重要業績評価指標

指標名	基準値	目標値
健康寿命（国保データベース）	男性：65.9歳 女性：67.1歳 (平成26年度実績値)	延伸 (平成31年度実績値)
新たに運動習慣ができた人の割合	今後把握 (平成28年度アンケート)	上昇 (平成31年度アンケート)

該当評価に  
レを入れてください

総合評価	<input type="checkbox"/>	I:基本目標の達成に向け、講ずべき施策を構成するプロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
	<input checked="" type="checkbox"/>	II:プロジェクトとしては順調に進行しているが、さらなる推進のためには、一部、事業を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	III:プロジェクト全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	IV:プロジェクトを休止・廃止する
	説明	地域包括ケアシステムの構築にあたり、地域住民レベルの二層協議体の発足準備を進めた。 生活支援コーディネーターについては、既に活動している地区社協部会、自治会、ボランティア団体等と連携をとりながら二宮町に適したシステムの在り方を検討する必要がある。

今後の方向性	
来年度に向けた課題や意見等	現在、研究会で検討している町域レベルの一層協議体を今年度中に発足させる。また、現在二層協議体のモデル地区として活動している一色小学校区の状況と地区長研究会で検討していただいている二宮町にあった地域協議体の方向性に基づき、町民が活動しやすい二層の在り方を示していく。

評価者 [担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善
<input type="checkbox"/> ③ 全面的な見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	現行の事業を検証し改善を図りながら事業の継続を推進する。また、地域包括ケアシステムについても地域のニーズや多くの町民との意見交換を行い構築を図る。